

文芸コーナー

短歌 加藤恵美子選
わが来るを待てるがごとく万葉の苑のかたくり二つ咲きぬき
電車にて席を譲られ有難く申し訳なく小さく座る
木々を吹く風寒けれど広場にてつどふ親子の声はじける
借景に残雪の深き遠山奥飛驒まさに桃源郷なり
たづね来し吉高桜の凛としてうす紅に心癒さる
小林浅間 前田千代子
俳句 田口 三石選
一病を養ひ今年の花に会ふ
高花 藤寄のり子
蜥蜴の子そこを通してくりゃさんせ
大塚 廣島 直之
空澄みて墓地の桜の眩しけれ
小倉台 山田 明
咲き切って風となりたる桜かな
美瀬 中西 峯子
代掻いて見渡すかぎり星降らす
大森 中澤 とし

<短歌・俳句をお寄せください>
一人一首または一句で未発表のもの。毎月 20 日締め切り(必着)です。投稿は、住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記の上、秘書広報課広報広聴班まで。

ほっとレポート



広報レポーター:清水 武彦(小林)

「きく」「はなす」で英語力向上

キッチー先生の授業

今や国際語となっている英語教育に変化が現れたのが、全国規模で小学校高学年を対象に英語の授業が開始されたことです。印西市でもすべての学校で実施されており、今回はその一つである平賀小学校(全児童数122人)での英語の授業を参観させていただきました。先生はキッチー・スガイさんで、フィリピンより18年前に来日したALT(外国人講師)です。印西市の印象を伺うと「大変環境が良く住みやすい」とスマイル。当日尋ねた教室は6年生21人のクラス。キッチー先生は大変元気が良く、大きな声で児童をぐいぐい引っ張っていました。同校児童への印象を伺うと「明るく、礼儀正しい」と絶賛。授業は日常の挨拶から始まり絵やCDを使用した数の勉強です。基礎というところで、まずは英語に親しむことが目標です。授業は週1回45分間。終始英語で行われていましたが児童も積極的に会話のやりとりをしていました。以前の英語教育は中学からスタートし文章読



▲キッチー・スガイ先生

解や文法など、同時に学んでいきましたが、外国人による授業はほぼ実施されてきませんでした。全て英語での授業の展開にびっくりしましたが、児童を観察しているとなかなか理解している様子が見えなくなりました。キッチー先生に伺うと「とにかく、楽しく授業を展開し目と耳をならすことに重点をおいている」とのこと。日本での英語教育では中学から大学までに最長で10年間勉強することになります。一般的には社会に出て英語で自己表現ができる人が少ないのも事実です。そこで低学年からスタートした主な目的は、社会において子どもたちがいかに外国人とコミュニケー



ションできるようにするかということ。現在、企業では管理職を対象に英語の資格取得を求めたり、会議を英語で実践している所があります。一方、あまりに英語教育に集中することによる弊害もあり、英語は話すことができるが自国の文化・歴史などに関する知識不足により、その表現に苦労している現実も見えています。そのことから、英語教育と同時に日本語でしっかりと思考の確立も必要かと思われ。今日行われている授業はネイティブな英語に触れることができると同時に教師の出身地の文化や生活にふれることができ、児童の視野を広げる面でも大変良い機会かと思われ。今後も低学年から外国との交流をもつ機会がより増え、市内から多くの国際人が社会に送り出されることを期待します。

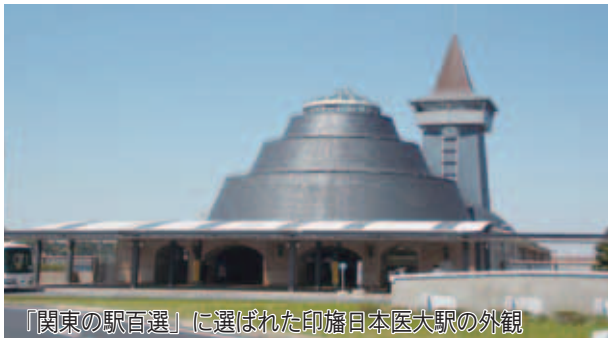
施設がいに

印旛日本医大駅(松虫姫)



広報レポーター:泉 夏樹(木下東)

印旛日本医大駅(若萩)は平成12年7月22日に北総鉄道の14番目の駅として開業。現在は京成電鉄の成田スカイア



「関東の駅百選」に選ばれた印旛日本医大駅の外観

クセス線も乗り入れ、北総線の最終駅となっています。駅名には不破内親王の別名である「松虫姫」の副駅名が付与されています。平成12年には日本の鉄道駅として珍しく駅舎に展望台があります。

ることから、「関東の駅百選」に選ばれました。独特な外観は、千葉ニュータウンのコンセプト「RURBAN」に相応しい森の中に佇む駅をイメージし、駅周辺の森には「森に流れる自然の刻」と駅が存在により導かれた「時間」という概念の新たな時々の二つの空間として位置づけるものとして、時計台(森、時、ランドマーク)、ドーム(森、自然の流れ、集いの開放空間)、大屋根(大地、丘、民家の暖かさ)などを意図して表現されています。さらに自然素材を使うことで周辺の自然環境に馴染み、利用者の印象に残ると共に、住民などには誇りに思えるデザインを目指して設計されました。利用者数は現在、



▲心和展望台下の休憩スペース

一日平均3,900人となっています。アクセス特急を利用すると日本橋まで約45分で行けることから、都心への通勤などにとっても便利な駅です。駅舎はバリアフリー化され、車いすでも改札口から車内まで安心して移動できます。駅員さ

んの多くはサービス助手士2級という資格を所持しており、車いすで乗車する時は駅員さんが乗車まで付き添っています。駅員さんは5人おり、2人体制で24時間勤務。成田空港に近く、駅看板などは4カ国語表記で対応されています。同駅の瀧田助役は「お客様に良い印象を持ってもらえる駅にしたい。挨拶や声かけを積極的にやっており、安全面や非常時の早急な対応が確実にできるようにしています。」と駅の魅力を語りました。今回の取材で駅員さんの仕事の大変さや責任感、お客様に対する思いやりが学ばれました。展望台の真下にある休憩スペースは心が和むわたくしのおすすめの場所です。
印旛日本医大駅。(☎0587)

リサイクル情報広場

掲載情報は4月25日現在
☎クリーン推進課(☎内線 383)

- ◆ゆづります情報(有料の物は希望価格)
①千葉商科大学附属高校制服②パンツプレス③船穂中学校女子ジャージ色④犬の洋服⑤シングルベット⑥プリンタ用インクカートリッジ⑦プリンタ用詰替インク⑧印西しおん幼稚園(スタジアムジャンパー、うわばき入れ、制服、帽子)
⑨一輪車⑩学生服(男子)⑪東京学館男性夏用Yシャツ⑫本棚⑬ソファ⑭ベッド
◆さがしています情報
①補聴器②ロックミシン③はなぶさ(英)幼稚園の制服及び体操着④印旛中女子制服⑤天神幼稚園男児制服、体操服

※詳しくは市ホームページをご覧ください

毎月5日は「ノーレジ袋デー」です。お買い物にはマイバッグを持参しましょう。

